

直方市汚泥再生処理センターに オンサイト PPA による太陽光発電設備を導入

- 直方市は令和 4 年 2 月に、2050 年までに CO₂ 排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、令和 4 年 4 月には、北九州都市圏域で脱炭素先行地域に選定され、公共施設への PPA による自家消費型太陽光発電設備の設置に取り組んでいます。
- この取り組みにおいて太陽光発電設備を設置する施設第 1 号として、「直方市汚泥再生処理センター」にて令和 5 年 8 月 31 日から発電設備の利用を開始しました。
- 同センターでは、屋上部分に 344 枚の太陽光パネルを設置し、年間 191,306kWh を発電します。これにより、同センターで消費する電力の約 15% をカバーしています。
- 同センターは、避難場所(水害時を除く)として指定されていますが、太陽光パネルで発電した一部の電力は蓄電池に貯めて、避難スペースとなる 2 階大会議室に電気を供給することが可能となっています。



■直方市汚泥再生処理センターにおける太陽光オンサイトPPAについて

- 【実施場所】 直方市汚泥再生処理センター
- 【所在地】 福岡県直方市大字知古 189-1
- 【事業者】 (電力小売事業者)株式会社北九州パワー
(発電事業者)西鉄自然電力合同会社
- 【設備容量】 DC:189.20kW/AC:154.70kW
- 【発電量】 191,306kWh/年(20年間平均)
- 【事業期間】 令和5年8月31日から20年間

(参考) 事業者の概要

株式会社 北九州パワー

- 【会社設立】 2015年12月
- 【資本金】 60,000千円
- 【代表者】 代表取締役社長 富高 紳夫
- 【本社所在地】 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号 AIMビル8階
- 【事業内容】 電力の小売販売、エネルギーマネジメントサービス

西鉄自然電力合同会社

- 【会社設立】 2022年4月
- 【資本金】 10,000千円
- 【代表者】 職務執行者 林田 安弘
- 【本社所在地】 福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目5番7号
- 【事業内容】 自然エネルギーによる発電事業、エネルギーマネジメント事業

本件に関するお問い合わせは、直方市環境政策課環境政策係 井上・安田(Tel0949-25-2123)まで